

## 事例 1

# 機械設計と3Dプリント事業で 独自の価値を提供

(株)アビスト

機械設計や解析などを中心とした工業設計技術サービス事業が主力の(株)アビストは、4種類の金属3Dプリンタを導入し、効果的に運用している。既存の製造手法では困難な形状や材料の加工、工程数の削減を目指す開発・設計業種の顧客に造形品を提供し、製品の機能性向上や製造コストの最適化など、モノづくりの研究・開発工程を支える。独自性を打ち出して、新たな事業展開のツールとして金属3Dプリンタを活用している。

### 大手自動車メーカー向けの試作製品向け部品を 金属3Dプリンタで製作

アビストはこれまで、自動車や電気機器、一般機械などのメーカーの設計開発部門と連携し、機械設計を手掛けてきた実績を持つ。さらにサービスの幅を広げようと機械設計のノウハウが活きる、3Dプリンタ造形サービスを2015年3月から始めた。神奈川県海老名市に工場を新設し、シーメット(株)製の光造形3Dプリンタ「ATOMm-800」

や(株)アスペクト製粉末焼結造形「RaFaEl 550」などを導入。16年7月に3Dプリント事業部を立ち上げた。主力事業が機械設計業務であり、顧客が設計図や3次元データを持たなくても要望やアイデアがあれば、3次元CADで3Dモデルデータを作成し、設計図も作成できる。3Dプリンタを運用する知見は十分に保有しており、各種設計業務やデータ作成を請け負った際に顧客が希望すれば、樹脂材料を造形する3Dプリンタで形状確認用の樹脂モデルを製作して納品することで独自の付加価値を提供してきた。

主力事業のノウハウを活かし、請け負った設計業務の付加価値の提供として始めた3Dプリント業務であったが、事業開始後まもなく、業界では試作レスのトレンドが見え始めた。一方で、試作工程は少なくなるものの、少量多品種のモノづくりは一層進むと判断し、17年には、愛知県豊橋市に3Dプリント事業拠点を新規開設。金属3Dプリンタによる造形事業を本格的に開始した。

#### 会社概要

会社名 (株)アビスト  
所在地 本社  
〒441-8113 東京都三鷹市下連雀 3-36-1  
豊橋事業所  
〒441-8113 愛知県豊橋市西幸町字浜池 332-7  
TEL 本社 0422-26-5960  
豊橋事業所 0532-29-8256  
代表者 代表取締役社長 進 勝博  
設立 2006年  
従業員数 1,166名  
事業内容 工業設計技術サービス事業（機械設計開発やシステム・ソフトウェア開発）や3Dプリント事業、3次元CAD教育事業



写真1 ProX 320